

時給

1500円なら、

月給

24万円だ。

1500円 × 8時間 × 5日 × 4週 = 24万円

最賃上げろ! *Fight for ¥1500*

4.15 Global Action in 埼玉

現在、世界的に格差と貧困が広がっています。NGO団体オックスファムの調査によると世界の上位8人の総資産と下位36億人の総資産がほぼ同じ額になるという驚愕の結果が公表されました。日本でも、国内総資産の20%が上位2%の富裕層に集中する(野村総研調べ)など、格差と貧困が広がっています。

この世界的な流れにストップをかけるために、2014年から毎年4月15日に30カ国以上のファストフード労働者が、自分たちのたたかいを支援し合うキャンペーンを行なっています。非正規雇用、低賃金、長時間労働などの労働条件を改善し、労働組合加入権を保障することによって、格差と貧困を是正し、「人間らしい働き方」(Decent Work)を勝ち取るためのたたかいです。

昨年は、世界中のIUF(国際食品関連産業労働組合連合会)の組合員がデモ行動を行い、アメリカでは「15ドル要求闘争」(Fight for \$15)によ

る大規模ストライキが行われました。

日本でも、AEQUITAS(エキタス:ラテン語で「正義」「公正」の意味)など様々な団体が、「格差と貧困の是正」「憲法25条に基づいた生活」といった要求を掲げてアピール行動をおこなっています。

若年労働者の実態は特に深刻です。埼労連の調査によると、20代単身者世帯の最低生計費(健康で文化的な最低限度の生活を送るための費用)として、約24万円/月が必要であるということがわかりました。現在の賃金体系や労働条件では将来を見通すことが難しいと私たちは考えています。

この運動に連帯して埼玉でもアピール行動を行おうと、この度「Fight for ¥1500 Global Action in 埼玉」を立ち上げました。私たちは「最賃1500円が当たり前の社会」「誰もが人間らしく働ける社会」の実現のために、アピール行動をおこないます。ご賛同・ご協力をよろしくお願致します。

4.15 SAT 14:30-

大宮駅西口開始
宣伝 & サウンドデモ

主催: Fight for ¥1500 Global Action in 埼玉

お問い合わせ先: 埼玉県労働組合連合会(埼労連) 048-838-0771